

第195回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1 個別問題

問1 連結（アップ・ストリーム）

1. 期首商品

(1) 未実現利益

$$11,500 \text{ 千円 (期首商品)} \times 15\% / 115\% = 1,500 \text{ 千円}$$

(2) 税効果

$$1,500 \text{ 千円} \times 30\% \text{ (実効税率)} = 450 \text{ 千円}$$

(3) 非支配株主持分

$$\{1,500 \text{ 千円 (未実現利益)} - 450 \text{ 千円 (税効果)}\} \times 20\% \text{ (非支配株主持分)} = 210 \text{ 千円}$$

2. 期末商品

(1) 未実現利益

$$13,800 \text{ 千円 (期末商品)} \times 15\% / 115\% = 1,800 \text{ 千円}$$

(2) 税効果

$$1,800 \text{ 千円} \times 30\% \text{ (実効税率)} = 540 \text{ 千円}$$

(3) 非支配株主持分

$$\{1,800 \text{ 千円 (未実現利益)} - 540 \text{ 千円 (税効果)}\} \times 20\% \text{ (非支配株主持分)} = 252 \text{ 千円}$$

問2 吸収合併

1. のれん

(1) 支払対価の額

$$100,000 \text{ 株 (交付株式数)} \times 3,500 \text{ 円 (合併時のA社の株価)} = 350,000 \text{ 千円}$$

(2) 受け入れた資産及び引き受けた負債の差額

$$387,000 \text{ 千円 (受け入れた資産の時価)} - 100,000 \text{ 千円 (引き受けた負債の時価)} = 287,000 \text{ 千円}$$

(3) (1)-(2)=63,000 千円

問題2 総合問題

1. 商品売買

(1) クレジットカードによる販売

整理仕訳

(借方)	支払手数料	1,000	(貸方)	クレジット売掛金	1,080
(〃)	仮払消費税等	80			

※ 54,000 千円 (T/Bクレジット売掛金) $\times 2\% / 108\% = 1,000$ 千円

(2) 未記帳

(借方)	仮受金	972	(貸方)	売上	900
			(〃)	仮受消費税等	72
(借方)	売上原価	640	(貸方)	商品	640

(3) 解答の金額

- ◆売上：925,000 千円 (T/B売上) +900 千円 (未記帳) =925,900 千円
- ◆支払手数料：6,000 千円 (T/B支払手数料) +1,000 千円 (整理) =7,000 千円
- ◆クレジット売掛金：54,000 千円 (T/Bクレジット売掛金) -1,080 千円 (整理) =52,920 千円
- ◆商品：94,600 千円 (T/B商品) -640 千円 (整理) =93,960 千円

2. 貸倒引当金

(1) 当期末の貸倒引当金

$$\{52,920 \text{ 千円 (クレジット売掛金期末残高)} + 93,852 \text{ 千円 (T/B売掛金)} + 12,960 \text{ 千円 (T/B電子記録債権)}\} \times 1\% = 1,597 \text{ 千円}$$

(2) 貸倒引当金繰入額の計上

(借方)	貸倒引当金	2,403	(貸方)	貸倒引当金繰入	2,403
------	-------	-------	------	---------	-------

※ 1,597 千円 - 4,000 千円 (T/B貸倒引当金) = 2,403 千円

(3) 解答の金額

▼貸倒引当金：4,000 千円 (T/B貸倒引当金) - 2,403 千円 (繰入額) = 1,597 千円

3. 有価証券

(1) E社株式

① 評価差額

a. 期末時価

$$1,000 \text{ 株} \times \{120 \text{ ドル (当期末時価)} \times 110 \text{ 円 (期末日レート)}\} = 13,200 \text{ 千円}$$

b. 帳簿価額

$$1,000 \text{ 株} \times \{100 \text{ ドル (前期末価格)} \times 100 \text{ 円 (前期末レート)}\} = 10,000 \text{ 千円}$$

c. a - b = 3,200 千円 (益)

② 整理仕訳

(借方)	売買目的有価証券	3,200	(貸方)	有価証券運用損益	3,200
------	----------	-------	------	----------	-------

(2) F社株式

a. 期末時価

$$2,000 \text{ 株} \times \{75 \text{ ドル (当期末時価)} \times 110 \text{ 円 (期末日レート)}\} = 16,500 \text{ 千円}$$

b. 帳簿価額

$$2,000 \text{ 株} \times \{80 \text{ ドル (購入価格)} \times 105 \text{ 円 (購入時為替レート)}\} = 16,800 \text{ 千円}$$

c. a - b = △300 千円 (損)

② 整理仕訳

(借方)	有価証券運用損益	300	(貸方)	売買目的有価証券	300
------	----------	-----	------	----------	-----

(4) 解答の金額

▼有価証券運用損益：3,200 千円 (評価益) - 300 千円 (評価損) = 2,900 千円 (益)

▼売買目的有価証券：26,800 千円 (T/B売買目的有価証券) + 3,200 千円 (評価益)

- 300 千円 (評価損) = 29,700 千円

4. 商品

(1) 当期の商品評価損

① 商品P

$$\{1,500 \text{ 円 (前期取得価格)} - 1,300 \text{ 円 (正味売却価格)}\} \times 2,000 \text{ 個 (在庫数量)} = 400 \text{ 千円}$$

② 商品Q

a. 期末単価

$$\{4,800 \text{ 円 (前期取得価格)} \times 1,000 \text{ 個 (期首在庫数量)} + 3,800 \text{ 円} \times 1,000 \text{ 個 (2X18年4月取得分)}\} \\ \div \{1,000 \text{ 個 (期首在庫数量)} + 1,000 \text{ 個 (2X18年4月取得分)}\} = 4,300 \text{ 円}$$

b. 商品評価損

$$\{4,300 \text{ 円 (期末単価)} - 4,200 \text{ 円 (正味売却価格)}\} \times 1,800 \text{ 個 (在庫数量)} = 180 \text{ 千円}$$

③ 商品R

$$\{8,000 \text{ 円 (前期取得価格)} - 5,500 \text{ 円 (正味売却価格)}\} \times 1,200 \text{ 個 (在庫数量)} = 3,000 \text{ 千円}$$

(2) 整理仕訳

(借方)	商品評価引当金	1,100	(貸方)	売上原価	1,100
(借方)	商品評価損	3,580	(貸方)	商品評価引当金	3,580
(借方)	売上原価	3,580	(貸方)	商品評価損	3,580

(3) 解答の金額

$$\blacklozenge \text{売上原価} : 695,000 \text{ 千円 (T/B売上原価)} + 640 \text{ 千円 (上記1(2))} - 1,100 \text{ 千円 (戻入)} \\ + 3,580 \text{ 千円 (当期分)} = 698,120 \text{ 千円}$$

5. 仮払金

(1) 出張旅費

(借方)	旅費交通費	125	(貸方)	仮払金	150
(〃)	仮払消費税等	10			
(〃)	未収入金	15			

(2) 工事代金 (下記6(1)①参照)

(3) 解答の金額

$$\blacktriangledown \text{旅費交通費} : 2,800 \text{ 千円 (T/B旅費交通費)} + 125 \text{ 千円 (整理)} = 2,925 \text{ 千円}$$

6. 有形固定資産

(1) 建物

① 新規取得分

a. 修正処理

(借方)	建物	120,000	(貸方)	仮払金	43,200
(〃)	仮払消費税等	3,200	(〃)	建設仮勘定	80,000

b. 整理仕訳

(借方)	減価償却費	2,500	(貸方)	建物減価償却累計額	2,500
------	-------	-------	------	-----------	-------

$$\text{※ } 120,000 \text{ 千円 (取得原価)} \div 40 \text{ 年 (耐用年数)} \times 10 \text{ ヶ月 (6月～3月)} \div 12 \text{ ヶ月} = 2,500 \text{ 千円}$$

② 既存分

整理仕訳

(借方)	減価償却費	3,750	(貸方)	建物減価償却累計額	3,750
------	-------	-------	------	-----------	-------

$$\text{※ } 150,000 \text{ 千円 (T/B建物)} \div 40 \text{ 年 (耐用年数)} = 3,750 \text{ 千円}$$

(2) 備品

① 売却分

修正処理

(借方)	仮受金	2,160	(貸方)	備品	5,000
(〃)	備品減価償却累計額	2,550	(〃)	仮受消費税等	160
(〃)	減価償却費	490	(〃)	固定資産売却損益	40

※ 減価償却費：{5,000 千円（取得原価）－2,550 千円（期首減価償却累計額）} × 30%（償却率）
× 8ヶ月（4月～11月）／12ヶ月＝490 千円

② 既存分

整理仕訳

(借方)	減価償却費	3,150	(貸方)	備品減価償却累計額	3,150
------	-------	-------	------	-----------	-------

※ 減価償却費

① 取得原価：30,000 千円（T/B備品）－5,000 千円（売却分）＝25,000 千円

② 減価償却累計額：17,050 千円（T/B備品減価償却累計額）－2,550 千円（売却分）＝14,500 千円

③ 減価償却費：{25,000 千円（取得原価）－14,500 千円（期首減価償却累計額）}
× 30%（償却率）＝3,150 千円

(3) 解答の金額

◆減価償却費：2,500 千円（建物新規取得分）＋3,750 千円（建物既存分）＋490 千円（備品売却分）
＋3,150 千円（備品既存分）＝9,890 千円

◆建物：150,000 千円（T/B建物）＋120,000 千円（新規取得分）＝270,000 千円

◆備品：30,000 千円（T/B備品）－5,000 千円（売却分）＝25,000 千円

◆建物減価償却累計額：101,250 千円（T/B建物減価償却累計額）＋2,500 千円（建物新規取得分）
＋3,750 千円（建物既存分）＝107,500 千円

◆備品減価償却累計額：17,050 千円（T/B備品減価償却累計額）－2,550 千円（売却分）
＋3,150 千円（備品既存分）＝17,650 千円

7. ソフトウェア

(1) 当期実績販売収益

800 個（販売数量）× 70 千円（平均販売単価）＝56,000 千円

(2) 見込販売収益に基づく償却額

36,000 千円（T/Bソフトウェア）× 56,000 千円（当期実績販売収益）／120,000 千円（見込販売収益）＝16,800 千円

(3) 残存有効期間に基づく均等配分額

36,000 千円（T/Bソフトウェア）÷ 2 年（残存有効期間）＝18,000 千円

(4) 当期償却額

16,800 千円 < 18,000 千円 ∴ 18,000 千円

(5) 減損損失

a. 翌期見込販売収益

150 個（翌期見込販売数量）× 50 千円（翌期見込販売単価）＝7,500 千円

b. 当期償却額控除後のソフトウェアの金額

36,000 千円（T/Bソフトウェア）－18,000 千円（当期償却額）＝18,000 千円

c. b－a＝10,500 千円

(6) 整理仕訳

(借方)	ソフトウェア償却	18,000	(貸方)	ソフトウェア	28,500
(〃)	減損損失	10,500			

(7) 解答の金額

◆ソフトウェア：36,000 千円 (T/Bソフトウェア) -18,000 千円 (ソフトウェア償却)
 -10,500 千円 (減損損失) =7,500 千円

8. 地代

(1) 費用の繰延額

4,200 千円 (T/B支払地代) × 9ヶ月 (4月~12月) / 21ヶ月 (4月~翌12月) =1,800 千円

(2) 整理仕訳

(借方)	前払地代	1,800	(貸方)	支払地代	1,800
------	------	-------	------	------	-------

(3) 解答の金額

◆支払地代：4,200 千円 (T/B支払地代) -1,800 千円 (繰延額) =2,400 千円

9. 消費税

(1) 仮払消費税等

55,000 千円 (T/B仮払消費税等) +80 千円 (商品売買) +10 千円 (旅費交通費) +3,200 千円 (工事代金) =58,290 千円

(2) 仮受消費税等

72,000 千円 (T/B仮受消費税等) +72 千円 (商品売買) +160 千円 (備品売却) =72,232 千円

(3) 整理仕訳

(借方)	仮受消費税等	72,232	(貸方)	仮払消費税等	58,290
			(〃)	未払消費税等	13,942

10. 法人税等

(借方)	法人税等	8,400	(貸方)	仮払法人税等	6,500
			(〃)	未払法人税等	1,900